

教科名		算数	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	東京書籍	大日本図書
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元間に、復習問題があり、理解の確認を繰り返し行うことができる。 ・分度器などを操作する活動でデジタルコンテンツがある。 ・各ページの下部に既習事項や本時のポイントが、キャラクターの吹き出しで示されている。 ・まとめと定義が別に示されており、整理されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習問題に確かめの問題や発展問題などがあり、児童の習熟度に応じて選択できる。 ・既習事項を振り返り、確認・活用するコーナーがある。 ・デジタルコンテンツが活用されている。 ・立式を穴埋めから始め、スモールステップを踏んでいる。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・導入で既習事項を想起させる構成である。数学的活動がイラスト等で可視化され、課題解決への見通しをもちやすい。 ・まとめをする際に大切な「見方・考え方」を振り返るページがある。 ・身に付けさせたい見方・考え方に印が付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の段階をタグで示している。 ・単元の中で、特に考えさせたい、話し合わせたい問題について明記されており、児童に見通しをもたせやすい。 ・学習感想を書くコーナーを設け、振り返りの場を作っている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックや防災・減災が取り上げられている。 ・プログラミングについて、5・6年で取り扱っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックが取り上げられている。 ・英語での数の読み方、仕事と算数に関するインタビューなど、英語教育やキャリア教育を意識している。 ・プログラミングのページを全学年で特設している。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスを減らす方法を考えるなど、食育・環境教育に関する題材を取り入れている。 ・イラストの男女比、メガネなど、人権的配慮がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の地名、外国人の挿絵を取り扱った題材がある。 ・リサイクルなど、自然や環境保護を素材としている。 ・自分の生活と関連付ける働きかけの記載がある。
B 使用上の 便宜について	(1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・1年は、A4版でノート形式の製本である。ブロックの操作を教科書の上でイラストと対応させて行える。ワークシート方式で、机上にノートを出す必要がない。 ・ノートの書き方の例示が掲載されている。 ・話合いや考えを説明する活動が多く設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に数学的な見方・考え方を基にした、問題解決型の学習の流れやノートの書き方、発表場面での話し方・聞き方など、学習の進め方が示されている。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・色数を減らし落ち着いた色を出し、余白を生かしたレイアウトを工夫している。 ・「UD教科書体」を使い、文字の視認性を向上させている。 ・紙の選定により、重さの負担軽減を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントを使用し、文字のポイントを大きくしている。 ・カラーユニバーサルデザインを踏まえた配色の工夫をしている。 ・文節単位で改行し、文章を読みやすくしている。

教科名		算数	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	学校図書	教育出版
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に必要な見方・考え方を「〇〇したいな」とページの右側に示し、既習と当該の学習をつなぐことで、体系化しながら習得する工夫がされている。 ・復習のページ「覚えているかな」の特設とデジタルコンテンツの充実を通して習熟の工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よくある間違いの具体的な例示がある。 ・家庭学習を前提とした練習問題が巻末にある。 ・4コマ漫画で、数学的な見方や考え方をまとめて示している。 ・低学年では、具体物から半具体物に移行しやすいように、イラストの大きさが工夫されている。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・思考を図や式、数直線に表す、読み取る、発展的に考える学習活動を重視して取り入れている。 ・ノート作りの基本とノートを活用した思考を例示し、思考を表現する手だてとしてのノートの活用を重視している。 ・自己評価のページがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に既習事項を記載している。必要に応じて、既習事項を確認できるように、問題の脇に記載場所が示されている。 ・どの単元にも、同じ思考の流れで表すことのできるノートのまとめ方が示されている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や他教科での場面から問題が作成されている。 ・プログラミングについて、全学年で取り扱っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・式を英語で表すなど、英語教育と関連付けている。 ・指導計画と取り上げる題材の時季を合わせている。 ・具体物、半具体物を多く示している。 ・パラリンアートを活用している。 ・プログラミングについて、5年で取り扱っている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が入り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の活用場面で、水の無駄遣い、ごみの分別など環境教育や外国の文化に関する内容を取り上げている。 ・伝統文化を教材として活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数を使って考える場面で、3R(ごみ問題)や車いすのタイヤについての問題があり、環境や福祉との関連を図っている。
B 使用上の 便宜 について	(1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・関心を高めるため、単元の導入で漫画を用いて学習の見通しをもちやすくしている。 ・ページの左側に学習の流れのガイドが示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方や考え方を、イラストの吹き出しを使い、問いを投げかける形で示している。 ・1ページの情報量が多く、関心の高い児童には、意欲的に取り組むことができる。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ページの横幅がA4で、見開きにやすく、端に示されたポイント等が見やすくなっている。また、紙面が広がることで、余裕のあるレイアウトとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインを取り入れ、範読しやすい配色、レイアウト、表現方法、文字(ユニバーサルデザインフォント)を工夫している。

教科名		算数	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	新興出版社啓林館	日本文教出版
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・小1プロブレムに対応するため、スタートカリキュラムが組まれている。 ・巻末に、各単元に必要な既習事項を振り返る問題と発展問題がある。 ・デジタルコンテンツで、小数の計算や立体などを確認できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の前に、既習事項の確認ができる問題がある。 ・各単元の末に、学習内容の確認をする問題と間違いやすい問題が掲載されている。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方・考え方がアイコンで示されている。 ・めあてにつながる考えや気づきが示された上で、めあてが提示されている。 ・単元のまとめで、振り返りの例が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合う学習場面では、思考のポイントや表現の仕方が分かるよう、モデルが示されている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・旅客機や宅配便の箱の大きさ、キウイフルーツの生産量など、時代に合わせた素材が使われている。 ・カレンダーなど、年代の考慮がなされている。 ・プログラミングは、5・6年で特設ページを設置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真、イラストなどの資料提示により、身近なものから半具体物など、児童の実態に即している。 ・プログラミングについて、5年で取り扱っている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・環境(森林占有率やゴミ問題)、健康、食育、国際理解(国ごとのわり算の仕方の違い)、防災などの素材が取り入れられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然、環境、防災を素材として活用している。
B 使用上の 便宜 について	(1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末の「算数資料室」は、説明や作図の方法、ノートの手書き方が記載されており、必要に応じて自主的に活用できる。 ・QRコードでデジタルコンテンツを活用できるので、家庭でも主体的に学習できる。 ・入学当初、書くこと、消すことがしやすい用紙になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロックを置きやすいよう、具体物の大きさが配慮されている。 ・巻末に学習内容のチェックができるようになっており、自主的に確認できる。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・温かみのある色合いとシンプルなデザイン、UD書体、意味改行を取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーバリアフリー、ユニバーサルデザインを使用し以下の工夫をしている。 ①文字の大きさ、書体、罫線や囲みの使い方、色遣い、レイアウトの工夫 ②文節での改行 ③当該学年以上の漢字には、振り仮名を付けた。